

資料・統計

がんゲノム医療センター 2024年実績報告

Annual Report of Cancer Genomic Medicine in 2024

中川 悟 塩路 和彦 三富 亜希 佐久間 智美

Satoru NAKAGAWA, Kazuhiko SHIOJI, Aki MITOMI, Tomomi SAKUMA

1. がんゲノムプロファイリング検査の実績報告

2024年度のがん遺伝子パネル検査の実施件数は84件であり、パネル検査別ではFoundationOne® CDx 58件、FoundationOne® Liquid CDx 5件、NCCオンコパネル 13件、Guardant360 2件、GenMineTop 6件であった(表1, 2)。リキッドバイオブシーは7件

(8.3%)であり、組織検体によるパネル検査が9割以上を占めていた。

当院でがん遺伝子パネル検査を実施した359例(2020年3月~2024年12月)において、パネル検査にて薬剤が推奨された症例は52例(14.5%)であり、実際に推奨された薬剤が投与された症例は、21例(5.8%)であった。また、二次的所見の見つかった症例は50例(13.9%)であった。

表1 エキスパートパネル実施件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	新大	成育
2019年度												3	3	3	—
2020年度	3	1	2		3	2	4	3	2	2	5		27	24	3
2021年度	5	3	6	9	5	9	11	14	3	11	7	19	102	101	1
2022年度	9	10	14	10	7	6	6	4	2	3	1	10	82	82	0
2023年度	8	4	7	7	13	8	8	6	7	9	8	8	93	93	0
2024年度	3	13	5	2	12	4	8	4	7	11	11	4	84	83	1

* 新大：新潟大学, 成育：国立成育医療研究センター

表2 パネル検査別、エキスパートパネル(EP)実施件数

	パネル検査別					EP開催	
	F1	F1Liquid	NCC	G360	GMT	新大	成育
2019年度	3	—				3	—
2020年度	18	—	9			24	3
2021年度	65	30	7			101	1
2022年度	52	29	1			82	0
2023年度	63	15	14	1		93	0
2024年度	58	5	13	2	6	83	1

* F1：FoundationOne® CDx, F1Liquid：FoundationOne® Liquid CDx, NCC：NCCオンコパネル
G360：Guardant360, GMT：GenMineTOP, 新大：新潟大学, 成育：国立成育医療研究センター

